

fukuoka university network

# for FUN

Dream&Power for all challengers

<http://forfun.zzkt.com>

zzkt.com



取材・企画・編集・発刊 21 JULY 2005  
企業取材サークル FUN 7月号



## 日本の元気は学生から!

### 特集 福岡の社長 エクサイト、ラ・ターブル、ナレッジ・インフォテック、野仲不動産

**EI|教育情報研究**

日本語のこれからとは

**新風舎**

出版業に見る表現の可能性

**総合メディカル**

医療にかける情熱とは

**インタークロス**

小さな会社に「儲けのルール」教えます

**福岡国際交流協会**

福岡の国際交流の現状とは

**ジャスマック**

日本初のデザイナーズホテル建設

**福岡アジア美術**

現代アジアの魅力に迫る

**株式会社 談**

街角プランナーを目指せ!

**リード・クリエイション**

店舗の起業開業をサポート

**K-act**

革と笑顔でつながる空間

# 『燃え上がる闘志！ 荒ぶる精神が、人材育成に火を付ける！』

株式会社エクサイト管理者養成学校修了生福岡サイト長 長浜万博さん



1970年生まれ、宮崎県出身。大学中退後一度エクサイトに入社した後退社され、転職をされる。2002年1月にエクサイト再入社、同年12月管理養成学校終了後福岡サイト長へ。

前回取材した旅行代理店「オアシス」さんから「朝礼がすごいから、この会社は一度見ておいた方がいいよ」と紹介され、今回エクサイトさんに行ってきました。取材日を決めるため直接社長さんと会う機会があり、その時の社長さんの目がギラギラして獲物を追うようなそんなオーラがありました。初の朝礼から体験させて頂き、その後、ハイテンションのまま取材に突入。今回は、福岡サイトの長浜さんにお話を伺いました。

■経営に対して普段気を付けていることは？

数字は追わないようにしています。数字を気にしすぎると、目の前の契約や営業に焦りが出てしまい逆効果になることもあるからです。そのためこの会社では、人材育成に力を入れています。現代人が下手な「自分を表現すること」ができるよう基本的な挨拶から掃除・部屋の出入りの声かけをキビキビはきはきとし、そして朝礼は1時間大きな声

で挨拶をしています。自分の殻を破り表現できる為にも社員が何でも言い合えるように、密なコミュニケーション作りを気をつけています。

■学生が起業する際の、チャンスの見抜き方を教えてください！

取り敢えずやってみることでですね。チャンスは教えられるものではなく、その人が見ている視点で変わってくるからです。そのため大切にしたいのが、自分のコンセプト。何のために働くのか、人生で何を達成したいのか不動の気持ちを持って行動してこそ、これがチャンスだと見えてくるのです。だから漠然と考へたり流行りに流されたりするのはなく、自分と本気になって取り組むことが大切になってきます。

■会社の自慢・魅力は？

本気で本音が話せる社員がいることです。またそんな雰囲気があるのが、この会社の自慢です。私達は大きな声で朝礼することを創業時から毎日欠かさずやっています。他社のどこでもやっていないことをずっと続けているというところが、メンバー全員の自信に繋がります。良いことは誉め、悪いときには注意をします。全員向上心があるから、一人一人が生きていきと仕事をしていることが会社の自慢です。

■熱い思い

「人生は一度しかない。このままでは終わりがたくない。という思いが今まで自分を引っ張ってきた。」という長浜さんも朝起きた時、「今日は、会社に行きたくないな」と弱気になることがある。こんな気持ちのまま会社に行っても社員やお客様に負けてしまう。そんな長浜さんを奮立たせる場所が、自宅から会社までの二百メートルの歩道。「この道をチャンピオンロードと言って、勝利の歌を口ずさみながら会社に来ています。」と弱い自分と向き合い、どんな状況下でも社員に影響を与えられる人間でならないと社員はついてこないと言いつけています。本気で社員や会社と向き合っているからこそ、会社に着いたときには戦う男になっているという。

朝取材班がドアをノックした瞬間、社員全員が「ハイ！」と言う挨拶の対応に会社の活気を感じ取ったのも、長浜さんの思いが浸透しているからなのだろう。現代人に足りない表現の仕方が「挨拶」に秘められている様に感じた。

長浜さんの一冊

「成りあがり」

矢沢永吉 角川文庫

山口社長から勧められた本で、何度も読み返し、今でも勇気付けられている本。



「かめはかめ」

「ウサギとかめ」のお話の中から例えられ、業績がよい時も悪い時も、常に謙虚におごらないためにも「自分はかめだ」と言い聞かせている言葉。



二〇〇五年六月九日（木）  
取材担当記者  
西南学院大学4年 隈本準一  
メモ・録音・撮影担当  
福岡女子大学4年 袈裟丸茜  
九州産業大学3年 井上俊一

本社／福岡サイト  
〒819-0006  
福岡市西区姪浜駅南4-12-12  
電話番号 092-881-8100  
FAX 092-881-8108  
URL <http://www.ex-site.co.jp>